

# 半期報告書の訂正報告書

(第153期中)

平成17年4月1日から  
平成17年9月30日まで

本書は、証券取引法第27条の30の2に規定する開示用電子情報処理組織（EDINET）を利用して提出した半期報告書の訂正報告書の記載事項をワードプロセッサファイルを元に作成したものであります。

株 式 会 社  
神 戸 製 鋼 所

3 1 1 0 1 1

【表紙】

【提出書類】	半期報告書の訂正報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成 18 年 2 月 17 日
【中間会計期間】	第 153 期中（自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 9 月 30 日）
【会社名】	株式会社 神戸製鋼所
【英訳名】	Kobe Steel, Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 犬伏 泰夫
【本店の所在の場所】	神戸市中央区脇浜町 2 丁目 10 番 26 号
【電話番号】	078 ( 261 ) 5183
【事務連絡者氏名】	経理部担当部長 河原 一明
【最寄りの連絡場所】	神戸市中央区脇浜町 2 丁目 10 番 26 号
【電話番号】	078 ( 261 ) 5183
【事務連絡者氏名】	経理部担当部長 河原 一明
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 ( 東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号 ) 株式会社大阪証券取引所 ( 大阪市中央区北浜 1 丁目 8 番 16 号 ) 株式会社名古屋証券取引所 ( 名古屋市中区栄 3 丁目 3 番 17 号 )

### 1 【半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成 17 年 12 月 22 日に提出いたしました第 153 期中（自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 9 月 30 日）の半期報告書の記載の一部に誤りがありましたので、証券取引法第 24 条の 5 第 5 項において準用する同法第 7 条の規定に基づき、これを訂正するものであります。

### 2 【訂正事項】

#### 第一部 企業情報

#### 第 1 企業の概況

##### 1 . 主要な経営指標等の推移

##### (1)連結経営指標等

#### 第 5 経理の状況

##### 2 . 中間財務諸表等

##### ( 1 ) 中間財務諸表

中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更  
表示方法の変更

#### 注記事項

##### ( 中間損益計算書関係 )

##### 6 . 固定資産減損損失

### 3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_を付して表示しております。

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1.【主要な経営指標等の推移】

##### (1) 連結経営指標等

(訂正前)

回次	第 151 期中	第 152 期中	第 153 期中	第 151 期	第 152 期
会計期間	自 平成 15 年 4 月 1 日 至 平成 15 年 9 月 30 日	自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 16 年 9 月 30 日	自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 9 月 30 日	自 平成 15 年 4 月 1 日 至 平成 16 年 3 月 31 日	自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 3 月 31 日

< 以下省略 >

(訂正後)

回次	第 151 期中	第 152 期中	第 153 期中	第 151 期	第 152 期
会計期間	自 平成 15 年 4 月 1 日 至 平成 15 年 9 月 30 日	自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 16 年 9 月 30 日	自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 9 月 30 日	自 平成 15 年 4 月 1 日 至 平成 16 年 3 月 31 日	自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 3 月 31 日

< 以下省略 >

## 第5【経理の状況】

### 2. 【中間財務諸表等】

#### (1) 【中間財務諸表】

中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更  
表示方法の変更

(訂正前)

前中間会計期間	当中間会計期間
<p>(中間貸借対照表)</p> <p>「投資有価証券」については、前中間期まで投資その他の資産の「その他」に含めて表示しておりましたが、資産合計の5/100を超えることとなった点、当中間期から区分掲記しております。</p> <p>なお、前中間期末の「投資有価証券」の金額は、67,729百万円であります。</p>	<hr/>

(訂正後)

前中間会計期間	当中間会計期間
<p>(中間貸借対照表)</p> <p>「投資有価証券」については、前中間期まで投資その他の資産の「その他」に含めて表示しておりましたが、資産合計の5/100を超えることとなったため、当中間期から区分掲記しております。</p> <p>なお、前中間期末の「投資有価証券」の金額は、67,729百万円であります。</p>	<hr/>

注記事項

(中間損益計算書関係)

(訂正前)

前中間会計期間			当中間会計期間			前事業年度		
6. 固定資産減損損失 当中間期において、当社は以下の資産グループについて減損損失を計上いたしました。			—————			6. 固定資産減損損失 当期において、当社は以下の資産グループについて減損損失を計上いたしました。		
用途	場所及び件数	種類及び金額 (百万円)				用途	場所及び件数	種類及び金額 (百万円)
賃貸用不動産	千葉県市川市他計4件	土地 1,573				賃貸用不動産	千葉県市川市他計4件	土地 1,573
遊休資産	大阪府貝塚市他計15件	建物及び構築物、土地等 2,258				遊休資産	大阪府貝塚市他計15件	建物及び構築物、土地等 2,258
事業用資産	兵庫県尼崎市他計4件	同上 5,243				事業用資産	兵庫県尼崎市他計4件	同上 5,243

< 以下省略 >

(訂正後)

前中間会計期間			当中間会計期間			前事業年度		
6. 固定資産減損損失 当中間期において、当社は以下の資産グループについて減損損失を計上いたしました。			—————			6. 固定資産減損損失 当期において、当社は以下の資産グループについて減損損失を計上いたしました。		
用途	場所及び件数	種類及び金額 (百万円)				用途	場所及び件数	種類及び金額 (百万円)
賃貸用不動産	千葉県市川市他計4件	土地 4,709				賃貸用不動産	千葉県市川市他計4件	土地 4,709
遊休資産	大阪府貝塚市他計10件	建物及び土地等 2,363				遊休資産	大阪府貝塚市他計10件	建物及び土地等 2,363

< 以下省略 >